

■決算における財政の健全化判断比率等の状況

財政状況が良好かどうかを示す指標について、国見町はいずれの指標も規準の範囲内となっていますが、引き続き無駄のない財政運営に努め、一層の財政健全化に取り組んでいきます。

実質赤字比率 連結実質赤字比率	健全	令和4年度の町のすべての会計（一般会計、特別会計、事業会計）で黒字のため。
将来負担比率	健全	令和4年度は9.2%で、将来に負担する負債に対し、財源等が上回っているため。
実質公債費比率	健全	支出に占める借金の割合を示すもので、25%を超えないこととされています。令和4年度は3.0%でした。
公営企業の 資金不足比率	健全	公営企業の水道事業および下水道事業、土地開発事業特別会計で黒字のため。

■特別会計決算

国見町には9つの特別会計があり、各会計とも黒字決算となっています。

会計名	歳入決算額	歳出決算額	差引額
大木戸財産区特別会計	17万円	11万円	6万円
入山財産区特別会計	23万円	12万円	11万円
石母田財産区特別会計	1771万円	1764万円	7万円
公共下水道事業特別会計	2億3059万円	2億3059万円	0万円
後期高齢者医療特別会計	1億6674万円	1億5597万円	1077万円
国民健康保険特別会計	10億2230万円	10億197万円	2033万円
介護保険特別会計 (保険事業勘定)	15億136万円	14億3054万円	7082万円
土地開発事業特別会計	75万円	0万円	75万円
湧水対策施設特別会計	1034万円	992万円	42万円

■企業会計決算

町の水道事業は、経営に必要な経費を自らの収入で賄う「独立採算性」で、収益的収支と資本的収支の2つに分かれています。

会計名	収入決算額	支出決算額
収益的収支	2億4255万円	2億4452万円
資本的収支	4993万円	1億1278万円

※資本的収入額が資本的支出額に不足する額6,285万円は、過年度分損益勘定留保資金及び減債積立金で補填しました。

※決算の詳細内容は町ホームページをご覧ください。



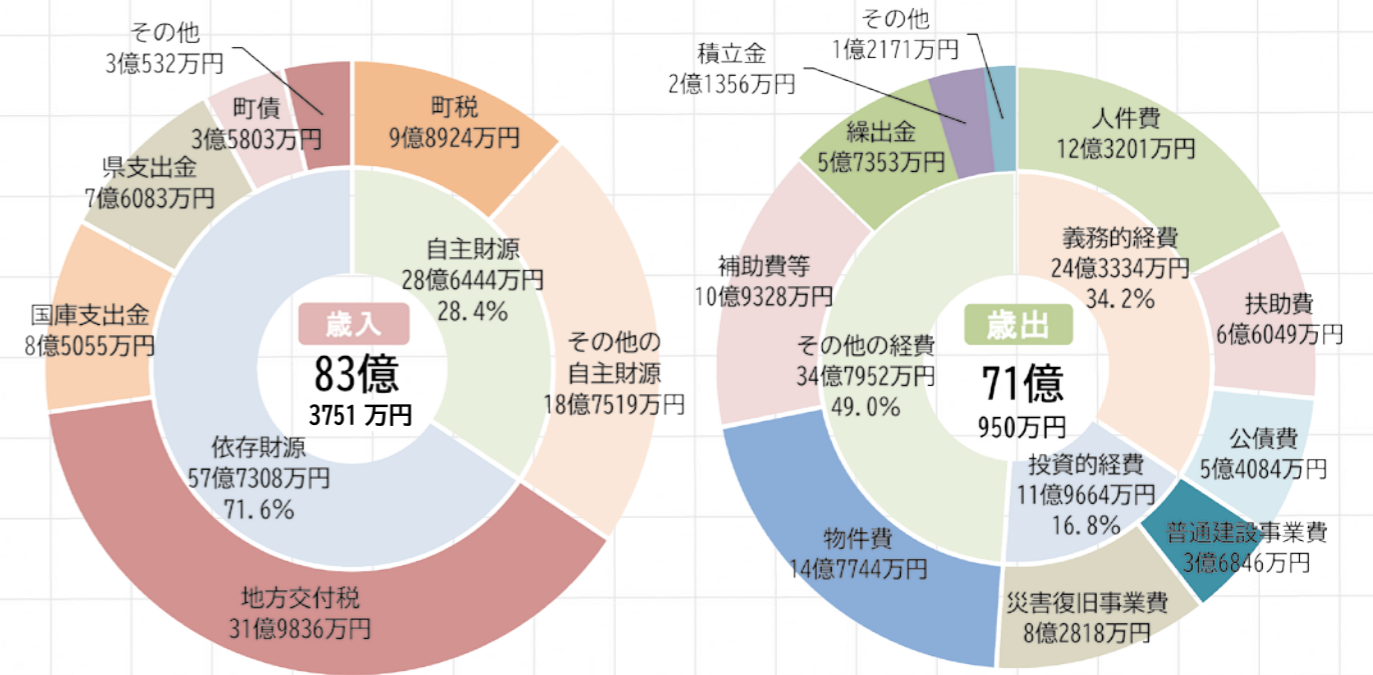
☎総務課財政係 ☎585-2114

令和4年度 国見町の 決算・財政状況

国見町の令和4年度各会計決算について、地方自治法の規定に基づいて町監査委員の審査を受け、その意見を付して決算認定を9月議会定例会に提出しました。

議会での審議の結果、各特別会計および企業会計の決算については「認定」、一般会計は高規格救急自動車開発事業に関し、適正な事業と認められない旨の反対討論がなされ、反対多数で「不認定」となりました。町として「不認定」となったことを重く受け止め、今後の予算執行に努めてまいります。

■一般会計決算



一般会計の決算について、歳入総額は83億3751万円（前年対比3.2%増）、歳出総額は、71億950万円（前年対比2.8%減）となりました。歳入歳出差引は12億2801万円、令和5年度に繰越すべき財源を差し引いた実質収支については6億4142万円の黒字となりました。



3年ぶりに義経まつりを開催



3年ぶりとなる国見小学校学習発表会